



平成31年 第221号

登園（所）基準と予防接種

感染症にかかると、発熱や下痢など様々な症状が出るため、十分な静養が必要です。また集団感染の拡大を防止するためにも、登園する前には医師に診断してもらう必要があります。

『呉市保育所（園）・幼稚園における感染症の対応マニュアル』における
登園（所）許可書が必要なおもな感染症



病名	登園（所）可能な症状のめやす
インフルエンザ	熱が出て5日経過し、かつ熱が下がった後3日たってから (抗ウイルス剤を使用して早く熱が下がっても同じです。)
ひやくにちせき 百日咳	咳が止まってから、または5日間の抗生物質による治療が終わってから
ましん はしか(麻疹)	熱が下がって3日以上たってから
りゅうこうせいじかせんえん おたふくかぜ(流行性耳下腺炎)	ほっぺたの腫れが出た後、最低5日以上たって元気になってから
ふうしん 三日はしか(風疹)	全部のブツブツがなくなってから
すいとう たいじょうほうしん みずぼうそう(水痘)・带状疱疹	全部の水ぶくれがかさぶたになってから
いんとうけつまくねつ プール熱(咽頭結膜熱)	目の充血とどの痛みがなくなって2日以上たってから
ようれんきんかんせんしょう 溶連菌感染症	抗生物質を飲み始めて1日以上たって、元気になってから
ヘルパンギーナ	熱が下がってから
ちょうかんしゅっけつせいだいちようきんかんせんしょう 腸管出血性大腸菌感染症	症状がなくなってから 特殊な場合は菌が出なくなってから
りゅうこうせいおうとげりしょう かんせんせい いちようえん 流行性嘔吐下痢症(感染性胃腸炎)	症状がなくなってから
りゅうこうせいかくけつまくえん 流行性角結膜炎	症状がなくなってから
いけいはいえん マイコプラズマ肺炎(異型肺炎)	症状がなくなって元気になってから
アデノウイルス感染症	症状がなくなって2日以上たってから

※ 必ず、主治医に診断してもらい、登園許可書をもってください。

ワクチンによる感染症の予防



乳幼児期にかかりやすい感染症には、ワクチンで予防できるものがあります。ワクチンで予防できる感染症には、治療が難しい病気や重大な病気が多く、感染すると命に関わったり、重い合併症や後遺症が残ったりする可能性があります。これらの危険から子どもを守るためにも、しっかりとワクチンによる予防接種しておくことが大切です。

予防接種法に基づく予防接種の一覧とスケジュール例（出生後～7歳6か月まで）

★定期予防接種（無料） ※ただし、指定の期間以外是有料になります。

ワクチン名	接種回数	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	1歳	1歳半	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	7歳半
不活化 ヒブ	4回		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓							
生後2か月～7か月に至るまでの間に接種を開始した場合 初回：27日～56日間隔で3回 追加：3回目終了後、7～13か月までの間隔をおいて1回																			
不活化 小児用肺炎球菌	4回		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓							
生後2か月～7か月に至るまでの間に接種を開始した場合 初回：生後12か月に至るまでに27日以上の間隔で3回 追加：生後12か月～15か月に至るまでの間に3回目終了後、60日以上の間隔をおいて1回																			
不活化 B型肝炎 (H28.10.1から)	3回		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓							
生後2か月～9か月に至るまでの間 27日以上の間隔で2回、1回目の接種から139日以上の間隔をあけて1回																			
不活化 4種混合 ・ジフテリア(D) ・百日咳(P) ・破傷風(T) ・ポリオ(IPV)	4回		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
【第1期】 1期初回：生後3か月～12か月に達するまでの間に20～56日間隔で3回 1期追加：3回目終了後、12か月～18か月までの間隔をおいて1回 【DT2期】1回接種 11歳以上13歳未満																			
生 BCG (結核)	1回	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
1回：生後5か月～8か月に達するまでの間 小学校就学前の1年間(年長児)																			
生 MR混合 (麻しん風しん)	2回											↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
1回目：生後12か月～24か月に達するまでの間に1回 2回目：小学校入学前の1年間(年長児) 【第1期】 【第2期】																			
生 水痘 (水ぼうそう)	2回											↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
1回目：生後12か月～15か月に達するまでの間に1回 2回目：1回目終了後、6か月～12か月までの間に1回																			
不活化 日本脳炎	3回																		↓
【第1期】 1期初回：3歳～4歳に達するまでの間に、6日～28日間隔で2回 1期追加：2回目終了からおおむね1年後、4歳～5歳に達するまでの間に1回 【2期】1回接種 9歳以上13歳未満																			

無料で接種できる年齢
 標準的な接種年齢
 ↓ 接種

★任意予防接種(料金が必要です) ※必ずではありませんが、できるだけ受けるようにしましょう。

- ・ロタウイルス……生後6週以降、4週以上の間隔で計2回と、計3回の2種類のワクチンがあります。
- ・おたふくかぜ……12か月以降 1～2回
※保育所など集団生活に入る子は早めに
- ・インフルエンザ……生後6か月以降 2～4週間隔2回(毎年)
※10月後半から流行期前に



- 【生】ワクチン……生きた病原体を弱めて作った予防接種
- 【不活化】ワクチン……病原体を殺菌し、免疫を作るために必要な成分だけを取り出して作った予防接種

ほけんだよりは、くれ子育てねっとの子育て支援サービスでもご覧になることができます。

URL <http://www.kure-kosodate.com/>

